

本メルマガ配信を行っております< emagazine@opack.jp >は、配信専用アドレスです。

★付きのイベントは、OPACKホームページ< <https://www.opack.jp/> >内の
「九大学研都市トピックス」に各イベントのサムネイルを掲載しておりますので、
そちらからもご覧いただけます。

○**INDEX**○

ー九大学研都市に関する団体・機関からお知らせー

★【1】2025年11月2（日）～11月9日（日）開催
九州大学Asia Week2025

★【2】2025年11月5日・12日・19日・26日（毎週水曜日）開催
九州大学アジア・オセアニア研究教育機構(Q-AOS)
「Brown Bag Seminar Series —第210回～第213回—」

★【3】2025年11月8日（土）開催
アグリコラボいとしま講演会「コメ流通の今とこれから」

★【4】2025年11月11日（火）～11月14日（金）開催
ISIT設立30周年記念WEEK

【5】2025年11月15日（土）開催
数学・数理科学5研究拠点合同市民講演会
「マス・フォア・ソサエティ 社会を支える数理のチカラ」

★【6】2025年11月17日（月）開催
九州大学 × NEXCO西日本 第17回技術シンポジウム
「新技術で拓くインフラ長寿命化 リニューアル戦略と
性能回復・蘇生への挑戦～持続可能な社会を支えるインフラの未来～」

【7】2025年12月2日（日）開催
半導体の第一歩、一緒に学びませんか？

★【8】2025年12月11日（木）・12日（金）開催
九州大学 マス・フォア・インダストリ研究所 産業数理統計チュートリアル
参加募集のご案内

★【9】2025年8月1日（金）～11月28日（金）開催中
ふくおか離島フォトコンテスト

★【10】2025年10月27日（月）～2026年3月31日（火）開催
福岡県水素グリーン成長戦略会議
令和7年度人材育成セミナー参加者募集！

1 九州大学Asia Week2025の開催について (11/2-11/9)

◆概要◆

九州大学では、11月2日(日)～11月9日(日)に『九州大学アジアウィーク2025』を開催いたします。このイベントは、アジアに関する膨大な研究教育の蓄積および新たな展開の可能性を国内外に発信し、多くの方に九州大学を知っていただくと共に、海外大学等との連携強化、さらには新たな国際交流・国際連携体制の構築促進を図ることを目的として、2020年から開催しております。

今年度は「Building Bridges in Asia and Beyond (アジアと世界の架け橋に)」をテーマに、ソウル大学校とのジョイントシンポジウム、若手研究者による研究発表、各国留学生会による活動報告、文化体験イベントなどを8日間にわたり実施します。

アジアの多様な文化に触れる機会として、ぜひご参加ください！

◆日時◆ 11月2日(日)～11月9日(日)

◆場所◆ 九州大学伊都キャンパス I2CNERホール、稲盛財団記念館 稲盛ホール、オンラインなど

◆内容◆

【主な企画】

- ・11/4(火) The 5th KYUSHU SNU (九州大学ーソウル大学校) JOINT SYMPOSIUM
- ・11/4(火)～11/5(水) KYUDAI NOWリーダー会議
- ・11/5(水) Special Brown Bag Seminar
- ・11/6(木) アジア・オセアニア賞 ポスター発表および授賞式
- ・11/9(日) 異分野融合研究のための有効なチームビルディング (九州大学西新プラザ)

このほか、環境保護、医療、留学などの講演会・セミナーや、インドのダンスパフォーマンス等、様々な角度からアジアの文化をお楽しみいただけます。オンラインの企画も多数ありますので、遠方の方も是非ご参加ください！

◆対象者◆ どなたでもご参加いただけます。

◆定員◆ 企画によって異なりますので、Asia Week 2025 特設ウェブサイト <https://asiaweek.kyushu-u.ac.jp/ja> をご確認ください。

◆参加費◆ 無料

◆申込方法◆ Asia Week 2025特設ウェブサイト <https://asiaweek.kyushu-u.ac.jp/ja/program> よりお申し込みください。

◆問い合わせ◆ 九州大学 I2CNER・Q-PIT共通事務支援室 学術支援・渉外グループ
E-mail: aoevent@jimu.kyushu-u.ac.jp

- ・九州大学Asia Week2025 チラシ : https://www.opack.jp/files/MagazineDetail_34281_file.pdf

九州大学アジア・オセアニア研究教育機構(Q-AOS)

～Brown Bag Seminar Series～

第210回『国交正常化60周年を迎えた韓日関係の課題と未来～より強固なパートナーシップの構築を目指して～』

2 第211回『アクティブライフを導く体力づくりと生活環境 - 現場活動と実験室研究からのアプローチ -』

第212回『木もみて森もみる、人もみる - 熱帯林の保全に向けた学際的なマルチスケール研究 -』

～Brown Bag Seminar Series（2025年11月分）の御案内～

◆概要◆

九州大学アジア・オセアニア研究教育機構（Q-AOS）では「Brown Bag Seminar Series」を2021年4月から毎週水曜日のランチタイムに開催しております。本学のアジア・オセアニア地域やSDGsに関連する最新の研究活動を多くの方に知っていただき、異分野研究ネットワークや交流やきっかけの場を提供できればと思います。どなたでも気軽に御参加いただける内容となっております。途中参加、途中退室もOKです。皆様の御参加をお待ちしております。

＜各回共通＞

◆形式◆ オンライン（Zoom Webinar）

◆言語◆ 日本語・英語（同時通訳あり。スライドやポスターも日英2言語対応）

◆定員◆ 500名

◆対象者◆ どなたでも参加可能

◆参加費◆ 無料

◆詳細◆ 右記URLをご覧ください <https://q-aos.kyushu-u.ac.jp/>

◆問い合わせ◆ 九州大学IQ支援室

TEL：092-802-2605 / E-mail：aoevent@jimu.kyushu-u.ac.jp

【第210回】（Asia Week特別回）

◆タイトル◆ 『国交正常化60周年を迎えた韓日関係の課題と未来～より強固なパートナーシップの構築を目指して～』

（*キーワード／韓日関係、日韓関係、国交正常化60周年、隣国・協力パートナー）

◆日時◆ 11月5日（水）12時10分～12時50分

◆発表者◆ 李正鎬 参事官（駐日本国大韓民国大使館）

◆参加申込◆ 下記URLより、お申し込み下さい。

https://us02web.zoom.us/webinar/register/WN_gvTQFJX2RoqE8BrZg2uE4Q

【第211回】

◆タイトル◆ 『アクティブライフを導く体力づくりと生活環境 - 現場活動と実験室研究からのアプローチ -』

（*キーワード／老化、身体活動、生活環境、高齢者）

◆日時◆ 11月12日（水）12時10分～12時50分

◆発表者◆ 村木 里志 教授（芸術工学研究院 人間生活デザイン部門）

◆参加申込◆ 下記URLより、お申し込み下さい。

https://us02web.zoom.us/webinar/register/WN_MdbCZl64T6CeQTmyJTHWFQ

【第212回】

◆タイトル◆ 『木もみて森もみる、人もみる - 熱帯林の保全に向けた学際的なマルチスケール研究-』

（*キーワード／東南アジア、リモートセンシング、フィールド調査、熱帯林）

◆日時◆ 11月19日（水）12時10分～12時50分

◆発表者◆ 溝上 展也 教授（農学研究院 環境農学部門）

◆参加申込◆ 下記URLより、お申し込み下さい。

https://us02web.zoom.us/webinar/register/WN_cnxD2SuwSvadT9LR4-fCcA

【第213回】

◆タイトル◆ 『未来はあなたの選択から：意識と行動で築く持続可能な社会』

（*キーワード／持続可能、意識、行動、エネルギー問題、環境問題、心療内科、ディープエコロジー）

◆日時◆ 11月26日（水）12時10分～12時50分

◆発表者◆ 吉原 一文 教授（キャンパスライフ・健康支援センター）

◆参加申込◆ 下記URLより、お申し込み下さい。

https://us02web.zoom.us/webinar/register/WN_WWw8stwEQ4iB8HakQcHdyQ

・ Brown Bag Seminar Seriesチラシ：https://www.opack.jp/files/MagazineDetail_34282_file.pdf

| 3 | アグリコラボいとしま 講演会「コメ流通の今とこれから」

◆概要◆

近年、米の価格や流通をめぐる課題が注目されています。
コメ流通の関係者が集まって、今回の令和のコメ騒動を振り返るとともに、今後のコメ流通のあり方を考えます。

◆日時◆ 2025年11月8日（土）13時～16時45分（開場12時40分）

◆場所◆ 九州大学伊都キャンパス 福岡県福岡市西区元岡744
ウエスト5号館 東棟2階 大講義室（232号室）

◆内容◆

第1部 講演『コメ流通のいま』
九州大学大学院農学研究院 教授 森高 正博氏

第2部 話題提供『米事業の取り組み』
JA糸島 営農部 農畜産課 課長 田中 義徳氏

第3部 話題提供『グリーンコープの産直米について』
グリーンコープ生活協同組合連合会 常務 大谷 昌己氏

第4部 パネルディスカッション
コーディネーター：森高 正博氏（九州大学大学院農学研究院 教授）
パネリスト：田中 義徳氏（JA糸島 営農部 農畜産課 課長）
大谷 昌己氏（グリーンコープ生活協同組合連合会 常務）
吉住 公洋氏（糸島 水稻生産農家・アグリコラボいとしま会長）

◆対象者◆ どなたでも参加可能

◆定員◆ 現地会場（100名程度）

◆参加費◆ 無料

◆申込期限◆ 2025年11月6日（木）

◆申込方法◆ 下記URLより、お申込み下さい。
<http://agri-collabo.bpes.kyushu-u.ac.jp/?Page=Events>
※【アカウント作成】よりメール等ご登録後、お申込みいただけます。

◆問い合わせ◆ 九州大学農学部等総務課内アグリコラボいとしま事務局 担当 井上
TEL：092-802-4700 e-mail：ito-office@agr.kyushu-u.ac.jp

・アグリコラボいとしま 講演会 チラシ：https://www.opack.jp/files/MagazineDetail_34283_file.pdf

| 4 | ISIT設立30周年記念WEEK

◆概要◆

公益財団法人九州先端科学技術研究所（ISIT）は、令和7（2025）年12月に設立30周年という大きな節目を迎えます。
1995年の設立以来、情報技術をはじめとする先端分野の研究開発や、産学官の多様な連携を通じて、新たな価値の創出と地域経済の振興に取り組んでまいりました。

この度30周年を記念し、皆さまへの感謝の思いをお伝えするとともに、これからのさらなる共創を見据えて「ISIT設立30周年記念WEEK」を開催いたします。
期間中は、ISITの各ラボがそれぞれの特色を活かしたイベントや講演会を実施し、研究や事業の取り組みをご紹介します。
ISITの活動をより身近に感じていただくよい機会となっております。
皆様のご参加をお待ちしております。

◆日時◆ 2025年11月11日（火）～2025年11月14日（金）

◆場所◆ ・福岡SRPセンタービル（福岡市早良区百道浜2-1-22）
・福岡市産学連携交流センター（FiaS）（福岡市西区九大新町4-1）

◆内容◆ 詳細は、ISITの特設サイトをご覧ください。
<https://www.isit.or.jp/isit30thanniversaryweek/>

◆申込期限・定員◆ イベントにより異なる

◆申込方法◆ ISITのホームページからの申込
<https://www.isit.or.jp/isit30thanniversaryweek/>

◆問い合わせ◆ 公益財団法人九州先端科学技術研究所 事務局（事業調整部）
TEL：092-852-3460 Email：isit30@isit.or.jp

・ISIT設立30周年記念WEEK チラシ：https://www.opack.jp/files/MagazineDetail_34284_file.pdf

5	数学・数理科学5研究拠点合同市民講演会
1	「マス・フォア・ソサエティ 社会を支える数理のチカラ」

◆概要◆

近年、ビッグデータや人口知能といった高度な先進技術の研究開発が世界中で盛んに行われています。これらの技術を開発し使いこなすためには、情報科学に加え、数学・統計の基礎知識が必要不可欠となっています。つまり、数学はもはや社会を支える基盤技術として欠かせないものとなっており、今後その必要性は高まる一方だと予想されます。本講演会では、日本を代表する数学・数理科学の5研究機関で行われている数々の研究や共同利用事業などをもとに、社会を支える数学・数理科学に関する最先端の研究を市民の皆様へ分かりやすく紹介します。

◆日程◆ 令和7年11月15日（土）13:20～17:00（13:00～開場、受付開始）

◆場所◆ ハイブリッド形式
（九州大学伊都キャンパス日本ジョナサン・KS・チョイ文化館 中山ホール
およびZoomウェビナー）

◆内容◆

数学・数理科学にかかわる5つの研究拠点である情報・システム研究機構統計数理研究所、明治大学先端数理科学インスティテュート、京都大学数理解析研究所、大阪公立大学数学研究所、九州大学マス・フォア・インダストリ研究所が主催する合同市民講演会です。詳細は<https://joint.imi.kyushu-u.ac.jp/post-19385/> をご参照下さい。

◆対象者◆ 高校生などを含む一般の方

◆定員◆ 前申し込み制（対面）100名（オンライン）500名

◆参加費◆ 無料

◆申込期限◆ 当日まで可

◆申込方法◆ <https://joint.imi.kyushu-u.ac.jp/post-19385/> に記載の事前登録URLからお申し込み下さい。
お申し込み後、Zoom接続用リンクが記載されたメールが送られてきます。

◆問い合わせ◆ 九州大学マス・フォア・インダストリ研究所 共同利用・共同研究拠点事務局
TEL：092-802-4494 e-mail：imikyoten@jimu.kyushu-u.ac.jp

	九州大学 × NEXCO西日本 第17回技術シンポジウム
6	「新技術で拓くインフラ長寿命化 リニューアル戦略と性能回復・蘇生への挑戦 ～持続可能な社会を支えるインフラの未来～」

◆概要◆

九州大学とNEXCO西日本は、平成21年9月に「包括的連携推進協定」を締結し、社会における実用につながる学術研究の振興と研究成果の社会活用の推進を図るための取り組みを行っています。

この度、令和7年11月17日（月）にアクロス福岡にて、技術シンポジウム「新技術で拓くインフラ長寿命化リニューアル戦略と性能回復・蘇生への挑戦～持続可能な社会を支えるインフラの未来～」を開催します。

本シンポジウムでは、インフラ分野で活躍する専門家の皆様から、インフラの長寿命化に向けた新たな視点や革新的な解決策を共有いただき、持続可能な社会の実現に向けて、参加者の皆様とともに知見を深める貴重な機会とする予定です。多数のご参加をお待ちしております。

◆日時◆ 令和7年11月17日（月）13：30～17:20（13:00開場）

◆場所◆ アクロス福岡 B2F イベントホール（福岡市中央区天神1-1-1）

◆内容◆

■講演1『持続可能な社会の実現に向けた資源循環・廃棄物処理システムの研究』
中山 裕文（九州大学大学院 工学研究院 環境社会部門 教授）

■講演2『鋼構造の耐震・長寿命化に資する「耐疲労鋼」の研究開発』
吉中 奎貴（国立研究開発法人 物質・材料研究機構 構造材料研究センター 材料創製分野 加工熱処理プロセスグループ 主任研究員）

■講演3『新たな技術を活用した鉄道インフラの効率的な設備診断』
庄野 真也（西日本旅客鉄道株式会社 施設部 施設技術室 担当課長）

■講演4『高経年化する送電鉄塔の保全技術の高度化』
善甫 遼（東京電力ホールディングス株式会社 経営技術戦略研究所 技術開発部 材料・化学エリア）

■講演5『重度腐食した耐候性鋼材の素地調整におけるアブレイシブ・ウォータージェット新技術の実用展開』
豊田 雄介（西日本高速道路株式会社 関西支社 保全サービス事業部 改築第二課 課長代理）

■学生アイデア発表
道路工学実践教室 課題解決ワークショップにおける最優秀班

◆対象者◆ どなたでもご参加いただけます。

◆参加費・定員◆ 無料、定員200人（事前申し込み、先着順）

◆申込み方法◆ 技術シンポジウムHP内の受付フォームからお申し込みください。
（申込締め切り日：11月7日（金））
<https://www.kyushu-u-nexco.jp/index.html>

※最新情報や詳細は技術シンポジウムHPや受付フォームをご確認ください。
<https://www.kyushu-u-nexco.jp/application/>

◆問い合わせ先◆ 九州大学技術シンポジウム事務局
西日本高速道路エンジニアリング九州株式会社（川竹・中村）
〒810-0073 福岡市中央区舞鶴1-2-22 天神ジャパンビル

・九州大学 × N E X C O 西日本 第17回技術シンポジウム チラシ :
https://www.opack.jp/files/MagazineDetail_34286_file.pdf

7	半導体の第一歩、一緒に学びませんか？
---	--------------------

◆概要◆

半導体とはどんなものか、どんなしくみで動いているのか、どんな作り方をしているのか
半導体初心者の方にもわかるように半導体のはじめの一歩を教えます！

◆日時◆ 2025年12月2日(火) 9:00-17:00

◆場所◆

対面形式の会場：福岡市早良区百道浜3-8-33 福岡システムLSI総合開発センター2階 会議室
オンライン会場：Zoom Webinars（接続先はお支払い完了後ご案内）

◆内容◆

半導体超入門講座：

よくわかる半導体超入門Ⅰ～半導体ってどんなもの～九州大学 教授 井上 弘士 氏

よくわかる半導体超入門Ⅱ～半導体のしくみ～三菱電機(株) 山田 順治 氏

よくわかる半導体超入門Ⅲ～半導体の作り方～三菱電機(株) 山田 順治 氏

※詳細は「<https://reskilling.ist.or.jp/seminarall/info-221.html>」をご覧ください。

◆定員◆ 対面 60名 オンライン 450名

◆参加費◆ 税込4,400円（対面、オンライン同価格）

◆申込期限◆ 2025年11月27日（木）17:00

◆申込方法◆ 「<https://e-learning.ist-college.org/contents/category/seminar-live>」より
「半導体超入門講座ⅠⅡⅢ」の対面またはオンラインを選択してお申込みください。

◆問い合わせ◆ 公財）福岡県産業・科学技術振興財団（ふくおかIST）

福岡半導体リスクリソグセンター事務局

〒814-0001 福岡市早良区百道浜3丁目8-33

TEL: (092)822-1550 FAX: (092)832-7158

E-mail : reskilling_contact@ist.or.jp

・半導体超入門 チラシ : https://www.opack.jp/files/MagazineDetail_34287_file.pdf

8	九州大学 マス・フォア・インダストリ研究所 産業数理統計チュートリアル 参加募集のご案内
---	---

◆概要◆

九州大学が推進する「脱炭素」「医療・健康」「環境・食料」の社会課題において、数理・データサイエンス・AIを学術的基盤とした研究のニーズが急速に高まっています。そこで、統計分野を中核とする分野横断数理基盤の形成を目指し、2022年4月にマス・フォア・インダストリ研究所（IMI）に産業数理統計研究部門が設置されました。産業数理統計研究部門では、統計学の学理を深めるとともに、社会や産業、諸分野の多様な課題の解決に貢献し、統計の若手中核の人材育成を行っています。とくにデータサイエンスや統計学を活用して産業や社会の課題解決に活躍できる次世代技術者の養成のため、統計やデータサイエンス数学の専門家から学べる「産業数理統計チュートリアル」を開催します。今年度は、昨年度扱った基礎的な統計理論に加え、線形代数やソフトウェアRの基礎など、より幅広い内容を扱う予定です。

◆日時◆ 2025年12月11日（木）・12日（金） 10：30～16：20

◆場所◆ 九州大学 伊都キャンパス 稲盛財団記念館 稲盛ホール

◆内容◆

12月11日（木）10:30～12:00

t検定の数理的基礎（初級）講師：廣瀬 雅代

12月11日（木）13:00～14:30

漸近理論の基礎～統計学における無限の世界～（初級）講師：廣瀬 慧

12月11日（木）14:50～16:20

縁の下の線形代数：統計解析の視点から（初級）講師：松江 要

12月12日（金）10:30～12:00

主成分分析の基礎と周辺（初級～中級）講師：倉田 澄人

12月12日（金）13:00～14:30

ベイズ線形回帰の基礎（中級～上級）講師：徳田 悟

12月12日（金）14:50～16:20

Rによる統計解析の基礎（初級～中級）講師：福岡女子大学 藤野 友和

詳細は九州大学 マス・フォア・インダストリ研究所 産業数理統計研究部門HPをご覧ください。

<https://www.stats.imi.kyushu-u.ac.jp/home/event-tutorial/>

◆対象者◆

- ・業務でデータサイエンスや関連領域の知識や技術を必要とする産業界や行政機関の方々
 - ・研究で統計学を必要とする研究者や大学院生、学部生
-
-

◆定員◆ 100名（定員になり次第締切）

◆参加費◆ 無料

◆申込期限◆ 2025年12月11日（木）

◆申込方法◆ 以下のURLより必要情報をご入力の上事前登録をお願いいたします。

<https://forms.office.com/r/Sz5V1XpTkm>

◆問い合わせ◆ 九州大学 数理・MI研究所事務局 imi@jimu.kyushu-u.ac.jp

・産業数理統計チュートリアル 参加募集 チラシ：https://www.opack.jp/files/MagazineDetail_34288_file.pdf

9	ふくおか離島フォトコンテスト
---	----------------

◆概要◆

福岡県離島振興協議会では、県内8つの離島の認知度向上、交流・関係人口の拡大及び離島ファン獲得による来島者の増加を促すため、福岡県の離島の魅力が伝わる風景、人物等の写真を募集しています。

◆募集期間◆ 2025年8月1日（金）から11月28日（金）

◆県内離島◆ 北九州市（馬島、藍島）、福岡市（玄界島、小呂島）、宗像市（大島、地島）、糸島市（姫島）、新宮町（相島）

◆内容◆

「行きたくなるような福岡県の離島」の写真を募集します。県内8つの島で撮影した写真のうち、各島の最優秀賞、8島コンプリート賞を決定し、入賞者には、離島特産品セットと入賞作品を写真フレームに入れて贈呈します。

◆申込方法◆ WEB（応募フォーム）での応募、Instagramを通じた応募、郵送での応募

※詳細は別添のチラシをご参照ください。

◆問い合わせ◆ 福岡県離島振興協議会事務局（市町村振興局政策支援課） 田原

Tel：092-643-3181

Fax：092-643-3164

E-mail：seisaku02@pref.fukuoka.lg.jp

・ふくおか離島フォトコンテスト チラシ： https://www.opack.jp/files/MagazineDetail_34289_file.pdf

10 | 福岡県水素グリーン成長戦略会議 令和7年度人材育成セミナー参加者募集！

◆概要◆

令和7年度人材育成セミナー(オンデマンド講座)参加者募集を開始しました！

福岡県水素グリーン成長戦略会議では、水素分野への参入や事業拡大に興味をいただいている企業のエンジニアの皆様向けに、令和7年度人材育成セミナー【オンデマンド講座】を開催します。

この講座では、企業の水素、燃料電池分野、水素供給インフラ分野への事業拡大・新規参入促進を目的として、水素の利活用に関わる技術動向等について、主にオンデマンド配信形式で幅広く情報提供を行います。

◆日時：

【配信期間】 令和7年10月27日～令和8年3月31日まで

◆場所：

イーラーニングシステムによるオンデマンド配信

※動画によって公開期間が異なります。

お申込みのタイミングによっては、全ての講座の視聴ができない場合があります。

◆内容：

この講座では、企業の水素、燃料電池分野、水素供給インフラ分野への事業拡大・新規参入促進を目的として、水素の利活用に関わる技術動向等について、主にオンデマンド配信形式で幅広く情報提供を行います。

◆対象者：

水素分野への参入や事業拡大に興味をいただいている企業のエンジニアの皆様

◆参加費：

県内企業 5,000円*

県外企業 40,000円

・約30講座の受講が可能です。

(現在は基礎講座15講座が公開中。追って順次講座を追加します)

・受講者を対象として2月には九州大学及びHyTReCでの視察及び現地講義への参加者を別途募集します。

◆申込期限：

令和8年3月19日(木)まで

◆申込方法：

ホームページよりオンラインにてお申込みください。

福岡県水素グリーン成長戦略会議

<https://f-suiso.jp/suiso-seminar/>

※お申込みに際しては、ホームページに記載されている「ガイドライン」を必ずお読みください。

◆その他：

【受講料納付について】

・お申込み後にメールにて請求書（PDF）をお送りしますので納期限までにお振込みください。

・お振込み確定後、視聴に必要なID及びパスワードを発行いたします。

※必ずお振込みをお願いします。（手数料はご負担願います。）

※納付期限の変更が必要な場合や、請求書に押印が必要な場合は事務局までご相談ください。
(TEL : 092-643-3448 / E-mail : info@f-suiso.jp)

【その他注意事項】

- ・当コースの講座にお申し込みいただく場合は、以下にご了承ください。
 - (1) 受講料は、返金することが出来ません。
 - (2) 複数人でURLを共有できません。お一人様1件ずつお申し込みください。

◆お問合せ先：

＜人材育成に関するお問合せ先＞
福岡県水素グリーン成長戦略会議
(福岡県商工部自動車・水素産業振興課内)
TEL : 092-643-3448
FAX : 092-643-3847
Email : info@f-suiso.jp

-----事務局からのお願い&お知らせ-----

◆九大学研都市メールマガジン会員募集中◆

公益財団法人九州大学学術研究都市推進機構(OPACK)では、メールマガジン会員を随時募集しております。ダイナミックに変貌を遂げつつある九大学研都市エリアの最新情報をメールマガジンにて毎月お届けしています。
産学連携、研究施設、企業立地など、九大学研都市に関する情報に関心のある方に是非お知らせください。

◆詳細◆

http://www.opack.jp/files/TopicDetail_45_file.pdf

◆新規のご登録はこちらから◆

<https://www.opack.jp/users/add>

◆設定変更等◆

本メールマガジンはメルマガ会員にご登録いただいた方や、OPACKの各セミナー等にご参加いただいた方あてに配信させていただいております。
メルマガ会員登録内容変更、登録解除、パスワード忘れ、などは下記URLをご参照ください。
<https://www.opack.jp/users/delete>

または、下記へお問い合わせください。
info@opack.jp
